

神戸大学 国際文化学部・国際文化学研究科

2015

トロント大学夏季英語研修

説明会資料

2014年12月17日(水) 12:20~13:10

F棟 301教室

Summer English Language Program at the University of Toronto



August 31- September 25, 2015

School of Continuing Studies

University of Toronto, CANADA

[<http://english.learn.utoronto.ca/>]

説明会の流れ

- あいさつ、趣旨説明 (国際文化学研究科教授・西谷拓哉)
- トロント大学の紹介、研修の概要、日程、費用、申込方法等 (国際文化学研究科教授・田中順子)
- 危機管理プログラム OSSMA (国際文化学部教務学生係)

添付書類

- ・ English Language Training Programs for Students from Kobe University (全 15 ページ)
- ・ 申し込み用紙
- ・ 同意書

本研修の趣旨

本研修は、神戸大学国際文化学部・国際文化学研究科の学生諸君の英語運用能力を高め、あわせてカナダ、北米の文化・社会に触れ、異文化に対する理解を深める機会を提供するものです。海外外国語研修の目的は、海外で集中的に研修することによって、効果的に外国語運用能力を高めるとともに、異文化に直接触れ、幅広い教養と視野を養成することにあります。また、今後、中・長期の海外留学をしようという学生諸君にとっては、その準備段階としても役立つでしょう。

学部生は本研修の成績を以て「外国語実習」(1単位)の単位認定の申請を行うことができます。

トロント大学夏季英語研修の概要

【募集人数・対象者】

- ・ 15名程度
- ・ 神戸大学国際文化学部正規生、国際文化学研究科正規生 (募集時、派遣時に休学中の者は除く)

※グローバル関連事業実施委員会において、書類審査・面接により参加者を決定します。

【受入機関】

School of Continuing Studies, the University of Toronto
[<http://english.learn.utoronto.ca/>] [<http://www.utoronto.ca/>]

トロント大学(1827年創立)はカナダ中東部オンタリオ州、その州都でカナダ最大の都市であるトロントにある名門の総合大学です。7万人以上の学生を有し、2013-2014の

世界大学ランキングで 20 位になっています。留学生も 8,000 人以上おり、トロント大学の English Language Program は、ESL（第二言語としての英語）教育を専門として 50 年以上の経験を持ち、国際的に高い評価を受けています。



【プログラム】

English Plus

月～金 午前 9 時～午後 1 時 英語レッスン 4 週間

（現地でのプレースメントテストを受け、5 段階のレベルに分かれる）

木 午後 2 時～4 時 Conversation Café（オプション）

その他、各種、有料、無料の課外活動があります。（オプション）

【日程】

2015 年 8 月 29 日（土）

伊丹空港出発～羽田あるいは成田～ 8 月 29 日（土）トロント空港到着

2015 年 8 月 31 日（月）

English Plus プログラム開始 ～ 9 月 25 日（金）終了

2015 年 9 月 27 日（日）

トロント空港出発～羽田あるいは成田～ 9 月 28 日（月）伊丹空港到着、解散

【滞在先】

全日程でホームステイを利用します。

ホームステイ費用には、朝晩 2 食、空港への送迎を含みます。

【費用】 概算（1 カナダドル=101 円で計算）

授業料	171,000 円	C\$1,696.50（参加者が 10 名以下の場合は C\$1,885.00）
健康保険	5,000 円	C\$ 48.40（研修期間内のみ。それ以外は別途必要）
ホームステイ	114,000 円	C\$1,130.00（見込み金額）
小計	290,000 円	C\$2,874.90

航空運賃 220,000 円 （空港使用料、空港税、サーチャージ等込み）

CO-OP 海外安心サポート 24 15,000 円

総額 525,000 円（予定）

※上記の日本円での費用は目安です。為替の変動などにより変更することがあります。

※この総額には、航空券、海外旅行保険、English Plus 研修費用（教材、授業料等）、ホームステイ費用（宿泊費、朝晩の食事代、空港への送迎）が含まれます。

※授業開始前後にそれぞれ 1 日、合計 2 日間の調整日がありますが、その 2 日分の料金が余分にかかります。上記料金には 2 日分の余分の宿泊費が含まれていません。

※ランチやホームステイ先以外でとる食事（外食）にかかる代金、有料の課外活動、伊丹空港から自宅までの交通費、お土産代などは個人負担となります。

※トロント大学への授業料等の送金、航空券の手配は神戸大学生生活協同組合が行います。

【申込・受付期間】

所定の書式により電子ファイルと紙媒体の両方で、下記期間中に国際文化学部・国際文化学研

究科教務学生係に申し込んで下さい。

2015 年 1 月 26 日 (月) ~ 2 月 5 日 (木)

※本研修の日程が、集中講義や試験等と重なっていないかを十分に確認すること。
(キャンセル代金が発生した場合は、自己負担になります)

【研修生決定】

2015 年 2 月第 2 週に書類、面接により研修生を決定します。選考結果は掲示により行います。掲示については、応募者全員に電子メールで連絡します。

【オリエンテーション】

有意義で実りある研修にするために、下記の予定でオリエンテーションが行われます。研修生は全てのオリエンテーションに出席すること。

- 第 1 回 2 月中旬予定
研修の諸注意、各種申込用紙の記入方法の確認
- 第 2 回 5 月下旬予定
参加申込書、緊急医療処理承諾書(保護者署名捺印)、パスポートのコピー(顔写真のページ)、参加費用振り込み等の書類を提出
- 第 3 回 8 月下旬(出発直前) 予定
OSSMA 誓約書(本人・保護者署名捺印)。旅行準備、ホストファミリー、スケジュール等の最終確認

【教員の随行】

最初の 1 週間程度、教員 1 名が随行します。

【OSSMA 危機管理プログラム・学内オリエンテーション】

6、7 月に開催されるオリエンテーションに、いずれか都合の良い日時に 1 回のみ出席すること。OSSMA のオリエンテーションの日時は追って連絡します。

【JASSO 奨学金】

本プログラムは、日本学生支援機構(JASSO)の平成 27 年度海外留学支援制度(協定派遣)奨学金に出願しています。採択の場合、参加者は奨学金を申請できます。

【授業料等の送付、航空券の手配】

トロント大学への授業料等の送付、航空券の手配は神戸大学生生活協同組合が代行します。

【本プログラムに関する問い合わせ先】

田中順子教授 jtanaka@kobe-u.ac.jp

2015 トロント大学夏季英語研修 参加申込にあたっての留意点

1. 参加申込にあたっては、保護者ないしはご家族と十分に話し合った上で、申し込んで下さい。また、神戸大学の授業、試験、行事、部活動のスケジュールなども十分に確認した上で、参加申し込みを行って下さい。
2. この申し込みは先着順ではありません。書類および面接によって研修生を決定します。
3. 神戸大学の学生として恥ずかしくない行動をとることができる学生の参加を期待します。書類提出の期限、オリエンテーションへの出席、団体行動に対する意識など、規律ある行動をとるように心がけて下さい。このようなことが遵守されない場合は、参加を取り消すことがあります。
4. 本研修の海外渡航期間を個人的に変更することはできません。定められた日程で出国、帰国することをあらかじめご承知おき下さい。規定の行程に従うことができない場合は、本研修への参加は認められません。
5. 本研修生に決定した学生で、パスポートを未取得の者は、ただちに申請手続きに取りかかって下さい。
6. 申し込み後は、よりよい研修となるように、また研修までの準備のために、「オリエンテーション」が3回開催されます。全てのオリエンテーションに必ず出席して下さい。
7. 本研修では、全日ホームステイ先に滞在します。
8. 学部生は本研修の成績を以て「外国語実習」(1単位)の単位認定の申請を行うことができます。
9. 本学の海外研修に参加する学生は、「OSSMA 危機管理プログラム」への登録と、学内開催のオリエンテーションへの参加も義務付けられています。具体的な手続きについては、教務学生係から指示します。なお OSSMA に関する費用は原則大学が負担します。
10. 電子メールアドレスは、申し込み後のさまざまな連絡に必要となるほか、研修中にも重要な連絡手段となりますので、海外でもメールがチェック可能で、国内でも頻繁に使用するメールアドレス(Web ブラウザで確認できるメールを推奨)を取得、報告して下さい。
11. 研修期間の重なる、学内の他の海外研修と重複して申し込むことはできません(交換留学は除く)。一方のプログラム参加が決定したら、速やかに他方のプログラムを辞退して下さい。

同意書

私は、「トロント大学夏季英語研修」（以下「本件プログラム」という。）に参加するにあたり、本件プログラムの募集要項を熟読し、その内容を十分に理解した上で、以下の諸事項に同意します。以下の諸事項に反した場合は、神戸大学がプログラムの参加資格取り消し、次回以降の海外派遣プログラム等への応募資格を与えない、などの対応をとっても異議申し立ていたしません。

（費用負担）

1. 参加者は、国立大学法人神戸大学（以下「神戸大学」という。）から本件プログラムに必要な費用の支払を指示されたときは、速やかに支払います。
2. 参加者は、本件プログラムに含まれない費用をすべて負担するものとし、速やかに支払います。
3. 参加者は、自らの都合により本件プログラムへの参加を辞退したときは、病気等やむを得ない場合を除き、参加辞退によって生じたキャンセル費用（航空運賃、宿泊費等）を負担するものとし、速やかに支払います。
4. 参加者は、自他の安全に十分に注意をして、責任ある行動をするものとし、本件プログラムが終了して解散した後において、参加者の希望により個人で別行動をした場合、当該別行動に起因する費用をすべて負担するものとし、参加者が自ら支払います。

（損害賠償責任等）

1. 神戸大学及び当該国/地域、トロント大学、現地受入先は、本件プログラムの実施について、第三者（航空会社、ホテル等宿泊施設、レストラン等の飲食施設、その他本件プログラムに関わる一切の事業者をいう。）の故意又は過失により参加者に損害が発生しても、一切責任を負いません。
2. 神戸大学及び当該国/地域、トロント大学、現地受入先は、本件プログラムの実施期間中の、災害、暴動、テロ、事故、疾病、犯罪など不測の事態により参加者に損害が発生しても、一切責任を負いません。
3. 参加者は、その所持品については、自らの責任において管理するものとし、神戸大学及び当該国/地域、トロント大学、現地受入先は、参加者がその所持品について損害を被っても、一切責任を負いません。
4. 参加者は、神戸大学及び当該国/地域、トロント大学、現地受入先が、現地におけるやむを得ない理由により、旅程や宿泊先の変更を行っても、一切異議を申し述べません。
5. 神戸大学において、参加者がその健康、態度及び行動等について、本件プログラムの参加者として適当ではないと判断し、本件プログラムへの参加を取り消し、若しくは当該国/地域滞在中において帰国を命じても、参加者は、一切異議を申し述べません。また、参加者は、この参加取り消しによって生じる費用について、神戸大学から請求を受けたときは、速やかに支払います。

（その他）

1. 本件プログラムにおいて取得した成績情報、生活面の情報などの個人情報海外派遣プログラムの運営のためまたは学生の安全を守るために神戸大学がトロント大学から提供を受けることに同意します。
2. 本件プログラム参加にあたり提出する個人情報は、渡航手続きや危機管理の目的のため、トロント大学、現地受入先、旅行会社、航空会社、保険会社、危機管理会社と共有・利用される場合があることに同意します。また、危機管理会社のアシスタンスサービスを利用した場合に、危機管理会社に提供した疾病やトラブルに関連する個人情報についても、神戸大学や危機管理の関係者に共有・利用される場合があることに同意します。
3. 参加者は、本件プログラム参加中に撮影される写真が、神戸大学のウェブサイト又は広

報素材として使用されることを予め承諾します。

4. 参加者は、身体的及び精神的に健康であって、本件プログラム参加が推奨されない身体的及び精神的問題を有していないものとし、基礎疾患のある場合は、医師の作成した診断書と参加同意書を提出します。
5. 参加者は、当該国/地域滞在中、当該国/地域の法令を遵守します。
6. 参加者は、本件プログラムの実施期間中、引率者の指示を遵守します。
7. 参加者は、神戸大学の一員である自覚を持ち、常に異文化への敬意を忘れずに行動します。

以上

私（参加者）は、上記の諸事項を読み、その内容を十分に理解した上で、プログラムに参加申込みをします。

年 月 日

参加者住所 _____

参加者氏名 _____ 印

緊急連絡先

自宅電話番号 _____

携帯電話番号 _____

メールアドレス _____

.....
(以下は、大学院生は記入する必要はありません。)

上記に加え、参加者の親権者ないし保護者は、以下の内容を確認の上、署名押印をお願い致します。

私は、上記参加者の親権者ないし保護者として、上記の諸事項を読み、その内容を十分理解した上で、これに同意します。私は、この同意書への署名により、上記に記載された者が本件プログラムに参加することを認め、上記に記載された者が神戸大学に対して負担する一切の費用の支払いについて、連帯保証して支払います。

年 月 日

参加者との続柄 _____

住 所 _____

氏 名 _____ 印

緊急連絡先

自宅電話番号 _____

携帯電話番号 _____

メールアドレス _____